



令和2年7月28日

笠岡市議会
議長 藤井 義明 様

笠岡市長 小林 嘉文



笠岡港旅客船ターミナル『みなと・こばなし』での
新型コロナウイルス感染症対策としての検温実施の申し入れ
への回答について

令和2年7月20日付けで申し入れのあった標記件について、次のとおり回答いたします。

記

7月21日に旅客船運航を行っている三洋汽船株式会社と笠岡市担当者により打合せを行い、笠岡市議会からの申し入れについて対応を検討いたしました。三洋汽船株式会社としても検温実施の必要性について認識をいただいており、同社において国土交通省の補助事業である地域公共交通確保維持改善事業補助金を活用して、非接触型の体温計を導入し、旅客船乗客に対する検温を実施する方針で取り組みいただくこととなりました。

なお、同事業では事業内容により補助率が異なりますが、非接触型体温計導入については、定額助成により対応可能と考えており、三洋汽船株式会社の負担は発生しない見込みとなっております。

あわせて、5月から笠岡諸島交流センターの待合所及び各島の待合所において、デジタルサイネージや掲示を用いた来島自粛の呼びかけも行っております。

今後とも、旅客船運航事業者と連携し、島へお住まいの市民をはじめとする関係者の安全・安心の確保に努めてまいりますので、引き続きご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。